

第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
高知県予選
兼 高知県高等学校サッカー秋季大会（女子）

期日：令和3年9月26日（日）・10月2日（土）
会場：日高村総合運動公園・横浪運動広場

実施要項

1. 主旨：（公財）日本サッカー協会は日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチームすべてが参加出来る大会として実施する。この大会はその予選である。
2. 主催：（一社）高知県サッカー協会女子委員会、高知県高等学校体育連盟
3. 期日：令和3年9月26日（日）・10月2日（土）【予備日】10月10日（日）
4. 会場：日高村総合運動公園・横浪運動広場
5. 参加資格
 - (1)（公財）日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ都道府県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
 - (2) 大会参加申込締切日までに登録（追加登録も含む）された高等学校の生徒の女子選手であること。
 - (3) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
 - (4) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
 - (5) 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成は認める。
 - (6) ア) 転校後6カ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準じる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該都県体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟のチームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。
6. 大会形式：トーナメント方式
当該年度の県高等学校サッカー春季大会兼県高等学校体育大会の成績により、組み合わせを決定する。
7. 競技規則
大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。
8. 競技会規定
以下の項目については本大会規定を定める。
 - (1) フィールド表面は、平坦で常緑な天然芝であり、ピッチサイズは原則105m×68mであること。
 - (2) 競技者の数
 - ① 競技者の数：11名

②交代要員の数：7名以内

③交代を行うことができる数：5名以内（ただし、後半の交代回数は3回以内とする）

④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(3) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(4) テクニカルエリア：設置する

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（F・P・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。

c. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用されるユニフォームを決定する。

d. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

e. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号をつけること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

f. ユニフォームの色、参加選手の番号のみの変更は、参加申込締切日以降認めない。

g. ユニフォームへの広告表示については認めない。

(6) 試合時間

① 試合時間：80分（前・後半40分）

ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1回戦：PK方式により勝者を決定する。

決勝：20分（前後半各10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。

③ アディショナルタイムの表示：行う

(7) 選手交代回数の制限

選手交代は、後半の交代回数3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）

前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

(8) マッチコーディネーションミーティング：各試合競技開始時間の70分前に実施する

(9) その他

① 第4の審判員の任命：行う

9. 懲罰

(1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会のみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は四国大会・全国大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

- (3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

10. 参加申込

- (1) 1チームあたり30名を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。(ポジションについては、GK, DF, MF, FWと記入すること。)
- (2) 参加申込は所定の申込書1部とプライバシーポリシー同意書1部を、期日までに下記申込場所宛に送付すること。
- (3) 申込締切日：令和3年9月13日(月) 17:00必着
- (4) 申込先：〒780-0053
高知市駅前町2-1 高砂ビル301号
(一社) 高知県サッカー協会「全日本高等学校女子サッカー選手権大会」係
- (5) 連絡先：(一社) 高知県サッカー協会 女子委員長
山崎 美奈実 連絡先：080-5669-2817

11. 参加料

- 1チーム15,000円を、参加申し込み締め切りまでに下記口座に振り込みを完了すること。
四国銀行
【店番号】051【口座番号】1681076
【加入者名】一般社団法人高知県サッカー協会女子委員会
【通信欄】参加料/第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会高知県予選
【ご依頼人】参加費納入者(チーム名) ※必ずチーム名もご記入ください。

12. 選手証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。但し、セキュリティ等の都合上プリントアウトしたものが望ましい。

13. 選手変更届及びメンバー提出用紙

- (1) 参加申込選手の差し替えは、9月20日(月)まで認める。差し替えの際は、変更後の参加申込書データをメールで送付(176yamao@gmail.com)の上、試合当日にチームの第1試合当日に原本を本部に提出すること。
- (2) メンバー提出用紙は、マッチコーディネーションミーティングに持参、提出する。

14. 開閉会式：行わない。

15. 表彰：優勝 表彰状

16. その他

(1) 本大会は原則無観客試合とする。コロナウイルス感染症対策の詳細については、別途定めるものとする。

(2) 参加チームはチームの責任において、傷害保険に加入すること。なお、高知県サッカー協会は、試合会場での応急処置のみを行います。緊急を要する場合は、救急車の手配をするとともに、現場で可能な範囲で対応いたします。

(3) マッチコーディネーションミーティングに於いて両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。このとき、必ずユニフォームを正・副持参すること。

(4) 本大会において、その他の検討事項ができたときは、女子委員長および女子委員会において協議の上決定する。

(5) 本大会の上位2チームに四国大会の出場権を与える。

(6) 試合のないチームは、原則として副審2名を派遣すること。また、設営・試合運営等は試合を行うチームで担当すること。

(7) 新型コロナウイルス感染症の影響によって試合を行うことができない場合でも、日程の延期はしない。その場合は以下のように対応する。

① 新型コロナウイルス感染症の影響によって試合ができないチームは不戦敗とする。

② 両チームともに試合ができない場合は、春季大会兼県体上位のチームが勝ちあがる。または上位とする。

【例1】

- 一回戦のどちらかのチームが試合ができない。
→ 試合ができないチームが不戦敗となり、不戦勝チームが決勝進出。
- 決勝のどちらかのチームが試合ができない。
→ 決勝の不戦勝チームが1位、決勝の不戦敗チームが2位

【例2】

- 一回戦で両方のチームが試合ができない。
→ 春季大会兼県体上チームが勝ち上がる。
- 決勝のどちらかのチームが試合ができない。
→ 決勝の不戦勝のチームが1位、決勝の不戦敗のチームが2位

【例3】

- 一回戦で両方のチームが試合ができない。
→ 春季大会兼県体上位チームが勝ち上がる。
- 決勝の両方のチームが試合ができない。
→ 春季大会兼県体上位チーム1位、→ 春季大会兼県体上位チーム2位